



グローバル COE 物質科学イノベーション講演会

演 題 : **Fe and O Feedback and Ferritin: Catalytic Protein Nanocages, DNA and mRNA**

講 師 : **Prof. Elizabeth C. Theil**

Children's Hospital Oakland Research Institute,
University of California-Berkeley and North
Carolina State University, USA

日 時 : 2009 年 7 月 24 日 (金) 16 : 00 ~

場 所 : 理学部 5 号館 2 階 5 - 2 - 05 号室

共 催 : 日本生化学会北海道支部

要旨 :

細胞内で鉄イオンの貯蔵蛋白質として知られているフェリチンは、細胞内での鉄イオン濃度の調整という重要な役割をはたしているだけではなく、その中空構造を生かしたナノケージとしての触媒活性や、そのDNAやmRNAの特殊な構造から、生体内の抗酸化反応や鉄代謝蛋白質発現との関連も注目されている。このフェリチンの構造化学的、分子生物学的アプローチからの最新結果をもとに、その機能発現機構と生物学的意義について議論する。

連絡先 : 理学院化学部門 石森 浩一郎 (内線 : 2707)